

眼科

1. 診療科の概要

白内障、緑内障、網膜硝子体疾患を中心に眼科疾患全般を扱っている。研究では3次元培養を用いた各種病態モデルを利用し、病態解析に関する研究などを行っている。

2. 臨床研修指導医

指導責任者（科長）：大黒 浩

指導医：大黒 浩、日景 史人、渡部 恵

3. 研修担当者

氏名：大黒 浩

連絡先：ooguro@sapmed.ac.jp

4. 研修初日の集合時刻と集合場所

集合時刻：9時30分

集合場所：眼科外来2番診察室

5. 到達目標

- ・ 外来または病棟において、下記の症候を呈する患者について、病歴、身体所見、簡単な検査所見に基づく臨床推論と、病態を考慮した初期対応ができる。

＜視力障害＞

- ・ 外来または病棟において、下記の疾病・病態を有する患者の診療にあたることができる。

＜視力障害＞

6. 研修内容

(1) 診療グループ回診とカンファレンス

- ・ 机上回診・総回診を週1回（机上回診：金曜日、総回診：火曜日）

- ・ 入院カンファレンスを週1回（金曜日）

- ・ リサーチカンファレンスを週1回（金曜日）

- ・ リサーチカンファレンスでは主に緑内障、網膜硝子体疾患に関する研究発表を定期的に行う。

(2) 研究会

- ・ 眼科疾患に関係した英語文献の抄読会を週1回（月曜日）

7. 研修医の主な業務

- ・ 診療グループの一員として、入院患者の診療全般をグループ医師とともに行う。

- ・ 手術助手、処置なども可能な範囲で行う。

8. 研修スケジュール

	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
月			外来陪席				手術見学・助手					
火			外来陪席					教授回診				
水			外来陪席				手術見学・助手					
木			外来陪席				未熟児 診察		病棟処 置			
金			外来陪席				手術見学・助手					

9. 初期臨床研修時の症例を活用できる専門医資格

- ・ 眼科専門医

10. 研修協力施設

- ・ たすきがけ研修病院（協力型臨床研修病院）

市立札幌病院、JR 札幌病院、NTT 東日本札幌病院、天使病院、江別市立病院、市立千歳市民病院、岩見沢市立総合病院、小樽市立病院、市立室蘭総合病院、苫小牧市立病院、伊達赤十字病院、市立函館病院

- ・ 短期研修可能な施設（臨床研修協力施設）

札幌東徳洲会病院